**幼児礼拝11月①**

**聖書⑦モーセと神の導き**

今日は「モーセと神の奇跡」というお話をします。

今日のお話しの主人公はモーセという人です。モーセは神様を愛する人でした。

あるとき、モーセが外を歩いていると、イスラエル民族があまりにつらい仕事をさせられているのを見つけました。自分と同じ民族であるイスラエル人を何とか助けたいと思ったモーセは、力あまって、思わずその役人を殺してしまったのです。

そのことを知ったエジプトの王様パロはモーセのことをとても怖く思い、そして、モーセを殺そうと考えたのです。モーセは、王様に殺される前に、王宮から逃げ出して、ミデヤンという土地にたどり着きました。その地でモーセは80歳になるまで、羊飼いとして生活をしました。

80歳になったモーセは、ある時、神様の声を聞きました。

それは「イスラエル民族を連れて、エジプトから出なさい」ということでした。

モーセはそのことを、エジプトの王様パロに伝えました。

パロは、はじめ、許してくれませんでしたが、最後は、モーセがイスラエル民族を連れて、エジプトから出ていくことを許してくれました。

そして、モーセはすべてのイスラエル民族を連れて、エジプトを出発しました。その数は、なんと、大人だけで200万人です。とってもたくさんのイスラエル民族が、モーセと一緒に旅を始めたのです。

しかし、その頃、エジプトではパロ王がイスラエル民族をエジプトから出してしまったことを後悔していました。そして、イスラエル民族を連れ戻すために、軍隊を作り、追いかけ始めたのです！

モーセとイスラエル民族は紅海の前まで来ました。しかし、後ろからはエジプトの軍隊が追いかけてきています。目の前は海なのでどうすることもできません。

イスラエル民族の人々はモーセにたいして、

「あなたを信じてきたのにどうしてこんなことになるんだ！」と文句を言いました。

絶体絶命の大ピンチです。

モーセは神様にお祈りをしました。すると神様はモーセに知恵と力を与えました！

神様から知恵をもらったモーセは人々に言いました。

「恐れてはならない」

そして、自分の持っていた杖を海のまえにさしのべました。するとどうでしょう！東から強い風が吹いて海が右と左に二つに分かれたのです。

そして、モーセとイスラエル民族は乾いた地を通って逃げることができました。神様の力があったのでこのような奇跡を起こすことができたのです。

しかし、エジプトの軍隊も乾いた道を通って追いかけてきました。そこで、モーセはもう一度持っていた杖を海の前にさしのべました。すると海の水が一気にもどり、エジプトの軍隊は海に飲まれてしまいました。

エジプトの軍隊から逃れることができたイスラエル民族は、そのまま、カナンを目指して歩き続けることができたのです。

みなさんも、どんな時も、神様と一緒にいることを思い出して、頑張っていきましょう。